

平成21年3月期 第2四半期
会社説明資料

平成21年1月

南総通運株式会社

(ジャスダック・9034)

会社のプロフィール

平成21年1月現在

商号 南総通運株式会社

本社 千葉県東金市東金582番地

代表者 中村 隆則

設立 昭和17年11月10日

資本金 53,850万円

売上高 7,099百万円

従業員 333人

会社の沿革

昭和17年11月	資本金350千円をもって千葉県山武郡東金町東金586番地に南総通運株式会社を設立
昭和18年 1月	区域貨物自動車運送事業開始
昭和30年 7月	千葉県東金市東金587番地の6に本社移転
昭和36年12月	倉庫業許可書を取得し茂原市・東金市にて営業開始
昭和47年12月	関係会社南総タクシー株式会社(現連結子会社)を設立
昭和49年 1月	関係会社南総総業株式会社(現連結子会社)を設立
昭和54年10月	関係会社南総建設株式会社(現連結子会社)を設立
昭和57年 3月	関係会社南総電子工業株式会社(現連結子会社)を設立
昭和62年 3月	千葉新港通運株式会社(現連結子会社)の経営権取得
平成 9年10月	千葉県東金市東金582番地に本社移転
平成10年 3月	株式追加取得により南総総業株式会社・南総建設株式会社・南総電子工業株式会社・千葉新港通運株式会社を100%出資子会社、南総タクシー株式会社を99.9%出資子会社とする
平成10年12月	宅地建物取引業免許を取得し不動産事業を開始
平成13年 3月	店頭登録銘柄として日本証券業協会に登録
平成16年 5月	ISO9001・ISO14001同時取得
平成16年12月	日本証券業協会への店頭登録を取消しジャスダック証券取引所に株式を上場

当社のグループは、南総通運株式会社(当社)並びに子会社の南総総業株式会社、南総電子工業株式会社、千葉新港通運株式会社、南総建設株式会社、南総タクシー株式会社、九十九里タクシー株式会社の7社で構成されており、物流事業を主な事業の内容とし、その他に建設事業、不動産事業、その他事業(旅客自動車運送事業及び保険代理店業)を行なっております。

平成21年3月期
第2四半期決算概要

南総通運株式会社

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、サブプライムローン問題を発端とした米国を中心とする世界的な金融不安が拡大し、株価及び為替相場は急激な変動、さらなる原油高による原材料価格の高騰などによる企業収益の悪化により、実体経済にも悪影響を及ぼし始めております。また、経済の先行きに対する不透明感が一気に広がり、民間設備投資や個人消費も後退するなど景気の減速傾向が一段と強まり、先行きが懸念される状況で推移いたしました。

物流業界におきましては、公共投資や住宅需要の落込みなどから国内貨物輸送量は引続き低調な動きとなりました。また、原油価格高騰による異常ともいえる燃油価格上昇は輸送コスト増に繋がり、激化する企業間競争や顧客のコスト削減による低運賃・低価格化とあいまって、引続き厳しい環境でありました。

このような経営環境の下で当社グループは、お客様の立場に立ったより良い物流サービスを提案、提供し、既存顧客との取引拡大と新規顧客の開拓を積極的に推進するとともに、コスト削減のため輸送の効率化と経費節減にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業収入は7,099万円、営業利益は749百万円、経常利益は673百万円、純利益は387百万円となりました。

損益計算書（連結）

(単位：百万円)

	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	前期比
売上高	7,258	7,099	△ 2.2%
売上原価	6,104	6,027	△ 1.3%
販売費及び一般管理費	332	322	△ 2.9%
営業利益	821	749	△ 8.8%
営業外収益	44	41	△ 6.1%
営業外費用	123	117	△ 4.4%
経常利益	742	673	△ 9.3%
特別利益	0	—	△ 100.0%
特別損失	4	3	△ 27.2%
当期純利益	430	387	△ 10.1%

貸借対照表 (連結)

(単位：百万円)	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	増減	備考
流動資産	4,549	4,222	△ 327	現預金減少等
固定資産	22,948	22,339	△ 609	有形・無形固定資産資産減価償却による減少等
資産合計	27,497	26,561	△ 936	
流動負債	7,256	5,917	△ 1,338	短期借入金減少等
固定負債	9,546	9,426	△ 120	
負債合計	16,802	15,343	△ 1,459	
資本金	538	538	—	
資本剰余金	497	497	—	
利益剰余金	9,603	10,172	569	
自己株式	△ 6	△ 8	△ 2	
株主資本合計	10,633	11,200	567	
評価・換算差額等	59	16	△ 42	
少数株主持分	1	0	△ 1	
純資産合計	10,694	11,217	523	

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	平成20年3月期 第2四半期	平成21年3月期 第2四半期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	460	924	463	前期役員退職慰労引当金支出
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 610	△ 306	303	有形固定資産の取得の減少等
財務活動による キャッシュ・フロー	226	△ 614	△ 841	長期借入金の返済等
現金及び現金同等物の 増加額	76	2	△ 73	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,625	1,502	△ 122	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,701	1,504	△ 196	

セグメント別営業収入

(単位：百万円)

セグメント	平成20年3月期第2四半期	平成21年3月期第2四半期	比較増減
	売上高	売上高	金額
物流事業	6,372	6,223	△ 149
建設事業	474	267	△ 207
不動産事業	505	508	2
その他事業	227	233	5
消去又は全社	△ 321	△ 132	188
合計	7,258	7,099	△ 159

建設事業

建築受注の減少

平成21年3月期 決算予想

南総通運株式会社

平成21年3月期 業績予想（連結）

(単位：百万円)	平成20年3月期 実績	平成21年3月期 予想	増減
営業収入	14,121	14,001	△ 0.9%
営業利益	1,438	1,372	△ 4.6%
経常利益	1,255	1,197	△ 4.7%
当期純利益	713	697	△ 2.3%
EPS（円）	142.82	139.85	△ 2.1%
ROE	6.7%		

EPS＝1株当たり当期純利益

ROE＝自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

経営方針と今期の取り組み

経営方針

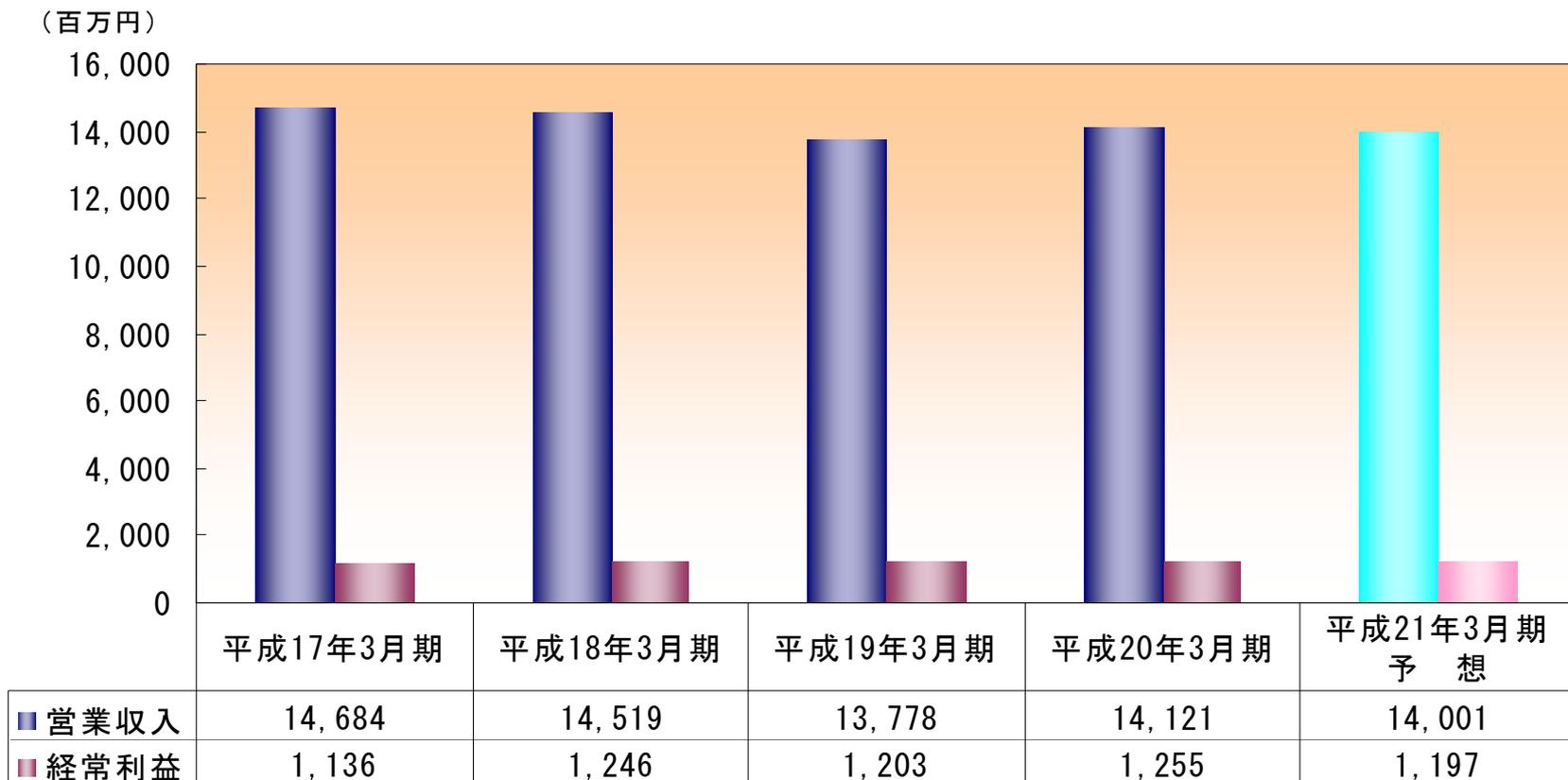
当社グループは、物流サービスを提供することにより、地域社会の経済の発展と生活向上に寄与し、公共的な事業を営む企業として環境問題を始めとする社会問題等に責任を果たし、株主、お客様に貢献し、信頼される総合物流企業をつくりあげていくことを経営方針にしております。

その実現のために「お客様第一主義」をモットーとし、お客様に品質の高い物流サービスの提案、提供に努め、財務体質及び営業力を強化し、収益力のある安定した企業経営に推進してまいります。

今期の取り組み

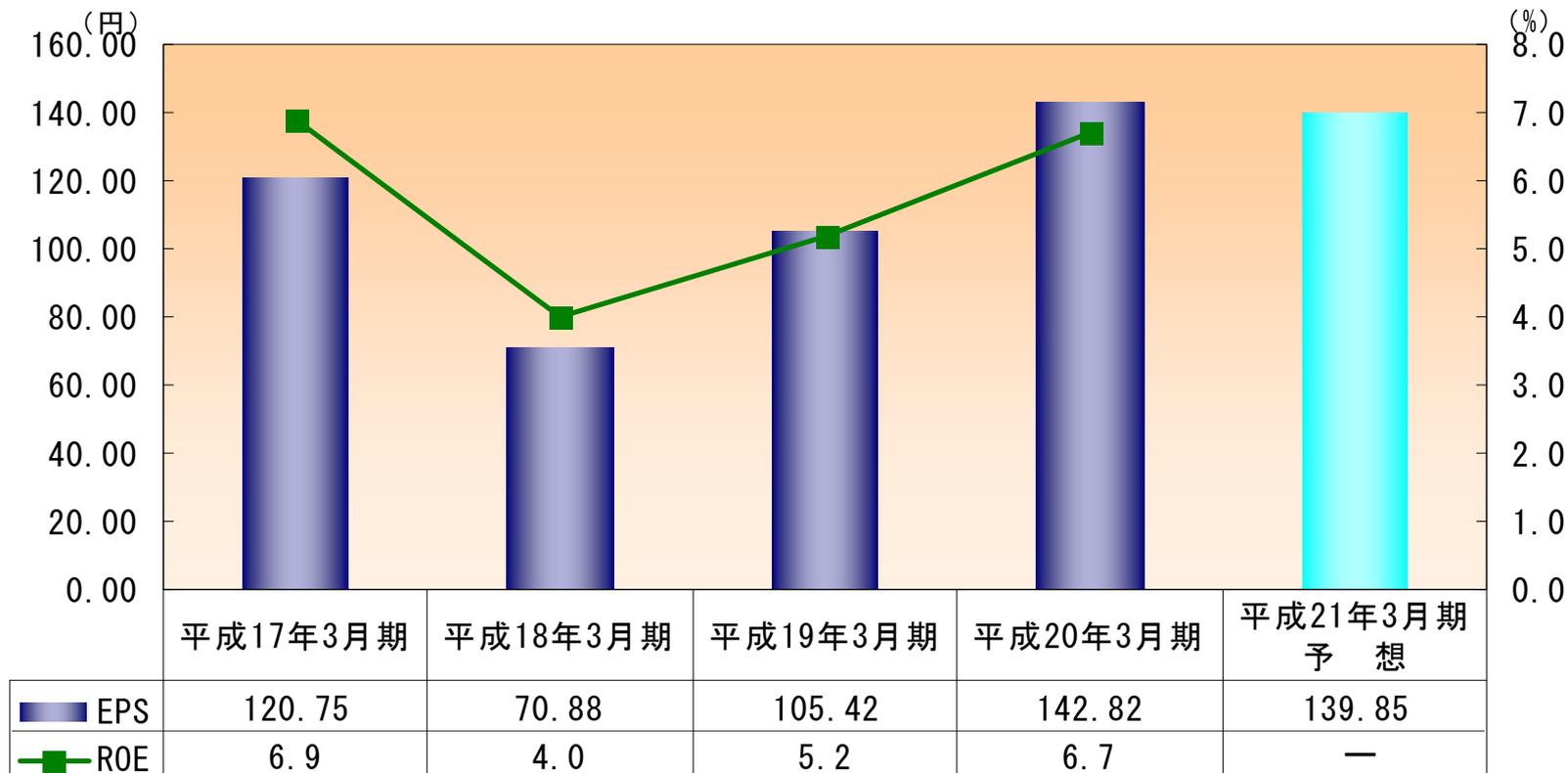
- ① 営業活動の拡大
- ② 「事故防止」「省エネ」「コンプライアンス遵守」の推進
- ③ 人材重視

営業収入・経常利益の推移（連結）



上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

EPS・ROEの推移（連結）



EPS＝1株当たり当期純利益

ROE＝自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。



南総通運株式会社

管理部総務課

TEL : 0475-54-3581

E-mail : customer@nanso.co.jp